

## **(卷末)用語解説**

## 用語解説

### ア アートワーク

美術・工芸作品。

### アイコモンズ・サミット2008

インターネットの登場で急速に拡大する著作物の利活用や著作権のあり方などを考える国際会議。

### ICカード

情報の記録や演算をするために半導体集積回路（ICチップ）を組み込んだカードのこと。従来の磁気カードと比べ情報容量が格段に増加する。

### IT

インフォメーション・テクノロジー（Information Technology）の略。情報処理、情報技術。

### IP

インテlectual・プロパティ（Intellectual Property）の略。知的財産。「IPビジネス」とは、創作物などの経済的な価値を有したものの（知的財産）を保護・活用することで、経済活動につなげようとするもの。

### IP電話

IPはインターネット・プロトコル（Internet Protocol）の略。「IP電話」は、インターネットを使用した電話サービス。

### アシリチェップノミ

アイヌ民族の伝統行事で、新しいサケを迎える儀式。

### あんしん歩行エリア

市街地内で、交通事故の発生が多い地区を対象に、歩行者や自転車などが安心して通行できるように歩道の整備などを行うエリア。

### アンダーパス

交差する線路や道路などの一方を地下道でくぐる構造の立体交差。

### イ 一般高齢者

特定高齢者（生活機能が低下していて、介護が必要となる恐れのある虚弱な高齢者）以外のすべての高齢者。

### 一般廃棄物

家庭から排出される「家庭ごみ」と、事業活動に伴って事業所から排出される「事業系一般廃棄物」の総称。

### インセンティブ

人の意欲を引き出すために、外部から与える刺激、動機づけ、誘因。

### エ ALT

アシスタント・ランゲージ・ティーチャー（Assistant Language Teacher）の略。学校における外国語授業の補助を行う外国人。

### エコライフ

エコロジカルライフ（ecological life）の略。環境に与える負荷を少なくすることに配慮した生活。

### NPO

ノンプロフィット・オーガナイゼーション（Non-Profit Organization）の略。民間の非営利組織のことを言う広い概念。一般的には、継続的、自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称。

### エリアマネジメント

一定の地域（エリア）における、安全・安心・美しさ・豊かさなど、環境の維持・向上・管理を実現していくための地域住民・商業者・事業者などによるさまざまな自主的取り組み。

### オ オストメイト

人工肛門や人工膀胱を保有する人。

### 汚泥圧送管

下水をきれいにする過程で発生する汚泥を処理するために、水再生プラザ（旧下水処理場）からスラッジセンター（汚泥処理場）まで、汚泥をポンプで圧力をかけて送るための管。

### 温室効果ガス

地表面から宇宙空間に放出される熱の一部を吸収し、大気温の上昇を引き起こすガス。主なものに二酸化炭素、フロン、メタンなどがある。

### カ 学校評価システム

各学校における教育活動や学校運営について、自己評価や外部評価を実施し、その改善を図るしくみ。

### 簡易型災害図上訓練（DIG）

地図を用いて災害が発生する事態を想定し、危機が予測される地帯または事態を地図の上にかけた透明シートの上書き込んでいく参加型訓練。

Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）を略してDIGということもある。

### 環境マネジメントシステム（EMS）

組織（企業など）の活動や提供するサービスが環境に与える負荷を低減することを目標として、環境保全に向けた取り組みを継続して改善していくための組織的なしくみのこと。環境保全に関する方針や目標、計画などを定め、これを実行し、記録し、その実施状況を点検して方針などを見直す一連の手続きを定めるもの。略してEMS（Environmental Management System）ということもある。

## キ キャラバン

特定の目的のために、隊を組んで遠征したり各地を回ること。

## ク クラスタ

房のこと。そこから転じて多数の集まりのことを呼ぶ。

### グループホーム

主に夜間や休日において世話人による相談支援や日常生活上の援助を受けながら、地域での共同生活を送る住まい。

## ケ ケアホーム

主に夜間や休日において世話人や生活支援者による入浴、排せつ、食事の介護などを受けながら、地域での共同生活を送る住まい。

### 景観保全型広告整備地区

良好な景観を保全し、形成するため、広告物の整備を図ることが特に必要な地区を市長が指定し、広告物の表示・設置に関する基本方針や許可の基準を定めるもの。

### 研究実践園

私立幼稚園と連携しながら、多様な研究テーマを設定のうえ、実際の幼稚園教育を通して実践を行い、成果を幼稚園教育に活かす機能を持つ市立幼稚園。

### 健康づくり応援企業・店舗数

メニューの栄養成分表示を実施している外食料理店や、禁煙・完全分煙を行っている施設・企業のほか、市民の健康づくりに役立つ情報提供などに取り組む企業・店舗の数。

### 権利擁護

ここでは、自己の権利を表明することが困難な寝たきりの高齢者や、認知症高齢者、障がいのある人の代わりに、代理人が権利を表明することを指す。

## コ 交通結節点

地下鉄駅やJR駅、バスターミナルなど、さまざまな交通手段（徒歩、自動車、バス、鉄道など）が相互に連絡される場所。

### 交通体系マスタープラン

道路や公共交通などからなる総合的な交通網を整備するための指針となる基本計画。

### 高度利用住宅地

札幌市長期総合計画、札幌市都市計画マスタープランなどにおける住宅市街地の基本的な区分のひとつ。大量公共交通機関の沿線、都心周辺部、広域交流拠点・地域中心核とその周辺の区域。

### 合流式下水道

雨水と家庭排水などの汚水を一つの管路で一緒に流す方式。

### コールセンター

電話やインターネットを通じて、問い合わせの対応や商品の受注などの顧客対応業務を専門的・集約的に行う組織・施設。

### 国際園芸博覧会

園芸技術の向上と園芸製品への評価を高めることを目的として国際園芸家協会の承認により開催される国際博覧会。1960年以降、ヨーロッパを中心にアジア各国でも開催され、国内ではこれまで3回開催（1990大阪、2000兵庫、2004静岡）されている。

### 子育てサロン

子育て中の親子が気軽に集い、自由に交流や情報交換ができる場。

### コミュニティ

地域課題に共同して取り組む個人や団体の集合体。

### コミュニティFM

地域に密着した情報を微弱な電波を利用して放送する、一部の地域を対象としたFM放送局。

### コミュニティビジネス

地域の住民が主体となって、地域内の資源を活かしながらその地域の課題について「ビジネス」の手法で取り組むもの。

## コンパクトシティ

従来のような人口増大が見込めない状況下において都市の活力を保持する政策のひとつで、市民生活に必要な多様な機能が集積している都市の形態。

都市の拡大を抑制し、都心部や各拠点の土地の高度利用により、職住近接による交通渋滞の緩和・環境負荷の低減が見込まれるだけでなく、近郊の緑地や農地の保全が図られるとされる。

## コンテンツ

放送やネットワークで提供される動画・音声・テキストなどの情報の内容。

## コンベンション

大会、会議、展示会、見本市、イベントなどの非日常的な人の集まりを核として、人や物、知識、情報、技術を呼び込むしくみ。

## サ サッポロカイギュウ

平成15（2003）年に札幌市南区で発見されたカイギュウ（ジュゴンやマナティの仲間、ジュゴン科ヒドロダマリス属）で、同属のカイギュウの化石としては世界最古（820万年前）のもの。

### 札幌圏

ここでは、札幌公共職業安定所・札幌北公共職業安定所・札幌東公共職業安定所の管轄地域である、札幌市、石狩市（旧浜益村除く）、当別町、江別市、新篠津村、北広島市を指す。

### 札幌市交通バリアフリー基本構想

平成12（2000）年5月に制定された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」（通称：交通バリアフリー法）に基づき、駅などの旅客施設を中心としたバリアフリー化の必要性が高い地区を定めて、その一体的な整備を効率的に進めるために、整備の基本方針や基本的な内容をまとめたもの。平成15（2003）年3月策定。

### 札幌市災害時基幹病院

収容能力に応じて、可能な限り重症傷病者の受け入れを行い、緊急手術などの必要な医療を提供する病院として札幌市長が指定したものをいう。現在、市立札幌病院など14施設を指定。

### 札幌市自治基本条例

まちづくりの担い手である市民と議会、行政の役割や関係を明らかにし、みんなのまちをみんなの手で築いていくためのまちづくりの最高規範。平成19（2007）年4月施行。

### さっぽろ市民カレッジ

高度で継続的かつ体系的な学習機会を提供することを目的として、札幌市生涯学習センター（ちえりあ）を拠点に実施している市民向け講座。

### 札幌市幼児教育センター

幼児教育の水準向上を図ることを目的とした、幼稚園教育の実践研究の実施・成果提供、情報収集・提供、教員研修、相談・支援などの機能を持つ組織。平成20（2008）年度設置予定。

### 札幌スタイル

次の時代の生活像を追求し、デザイン性と品質、札幌らしさを兼ね備えているものを、開発から生産、流通、そして生活形成へとつなげる活動。

### さっぽろとれたてっこ

札幌で取れた新鮮で、質の良い、安心して食べられる農畜産物とその加工品のブランド。

### さっぽろバイオクラスター構想“Bio-S”

札幌市と北海道が共同で提案し、文部科学省から採択を受けた知的クラスター創成事業の事業名称。Bio-Sは、The Biocluster for Success from Science at Sapporoの略。

### サミット

主要国の首脳が一堂に会し、経済・社会問題など国際社会が直面する課題について意見交換し、合意形成を行う会議。現在は日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシアの8カ国が参加し、毎年開催されている。

### 三位一体の改革

「地方にできることは地方に」という理念の下、国の関与を縮小し、地方分権を一層推進することを目指し、①国庫補助負担金の廃止・縮減、②国から地方への税源移譲、③地方交付税の見直しの3つを一体として行う改革。

## シ 市長申立制度

判断能力がない方について、財産管理や身上監護における保護が必要になり、原則2親等以内に成年後見制度の申し立てをする親族がない場合に、市長が成年後見の申し立てを行う制度。

### シティPR

都市の知名度やイメージの向上を図るための各種PR。

### 社会資本

インフラ（インフラストラクチャー）ともいい、経済活動が円滑に進められる基盤のことをいう。道路、橋りょう、鉄道、公園、上下水道、学校、病院など多岐にわたる。

### 社会的入院

病気の症状が軽減し、入院治療の必要がないと判断されるようになっても、退院後に介護する者がいない、自宅のある地域に必要な医療機関がない、あるいは戻る家そのものがない、などといった社会的な事情で入院している状態。

## 市有建築物耐震化緊急5カ年計画

旧耐震基準で建設された市有建築物（企業会計所管のものを除く）のうち、①災害時における応急活動の拠点となる施設、②避難所施設、③耐震改修促進法に定める多数の者が利用する特定建築物を対象に、耐震性能が特に低いものについて、平成19（2007）年度から5年間で耐震化を行う計画。

## 循環型社会

廃棄物の発生抑制、循環的な利用、適正処分により天然資源の消費を抑制して環境への負荷ができる限り低減される社会。

## 循環型モデルガーデン

花やハーブを育て、観賞、調理、美容などに有効利用した後に出る植物ごみや落葉を腐葉土化し土壌改良に使用したガーデン（庭園）。植物育成→収穫→腐葉土化→育成という循環が実際に体験できる。

## 食育

安全な「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、望ましい食生活を送ることができる人を育てること。

## 新エネルギー

技術的に実用化段階に達しつつあるが、経済性の面から普及が十分でないもので、石油に代わるエネルギーの導入を図るために特に必要なもの。太陽光発電や風力発電、廃棄物発電、バイオマス発電などがある。

## ス スイーツ

洋菓子、またはデザートのこと。「さっぽろスイーツ」とは、北海道の素材を活かした札幌ならではの洋菓子。

## スクールカウンセラー

児童生徒の心の悩みや保護者・教員などに対して、専門的立場から助言・支援を行うために学校に配置される、臨床心理士・精神科医などの専門家。

## ストック

蓄えた物。ここでは、道路、公園、上下水道や建物などの既に整備された社会資本を指す。

## ストックマネジメント

既存の建築物など（ストック）を有効に活用し、長寿命化などを図る体系的な手法。

## セ 生活習慣病

長年の好ましくない生活習慣によって引き起こされる慢性の病気。糖尿病、高血圧症、高脂血症、肥満、脳卒中、心臓病などがある。

## 成年後見制度

判断能力が不十分な方について、家庭裁判所に申し立てを行い、本人を援助する人（成年後見人など）を選任し、法的権限を与えて、本人に代わって法律行為ができるようにする制度。「法定後見制度」と「任意後見制度」がある。

## 全庁的（な）プロジェクト

プロジェクトは、研究や事業などの企画、計画という意味。「全庁的（な）プロジェクト」とは、プロジェクト遂行のために市役所内部に組織横断的に編成されたチーム。

## ソ 総合型地域スポーツクラブ

主にヨーロッパ諸国などに見られる地域スポーツクラブの形態で、地域において、子どもから高齢者までさまざまなスポーツを愛好する人々が参加できる、総合的なスポーツクラブのこと。

## 創造都市さっぽろ

市民や企業などの創造性を引き出すことで都市の活性化を図るとともに、創造性あふれる環境や人材について積極的に情報発信することで都市のイメージを高め、外部からの注目や投資を獲得していこうとする札幌市の政策。

## タ 待機児童

認可保育所への入所を希望し、市に申込書を提出している子どものうち、入所要件を満たしているにもかかわらず入所できずにいる子ども。

## 第1次緊急輸送道路

大規模地震時における救助・救援活動や緊急物資輸送の役割を担う道路で、県庁所在地、地方中心都市及び重要港湾、空港、総合病院、自衛隊、警察、消防などを連絡する道路をいい、北海道が指定している。

## 第3世代以降の携帯電話

高速データ通信や高音質の通話が可能な携帯電話。

## チ 地域活動支援センター

障がいのある人が、地域社会へ積極的に参加することができるよう、軽作業や社会との交流などを行う場。障害者自立支援法で新たに位置づけられたものであり、小規模作業所から移行しているところが多い。

## 地域ケアネットワーク

要介護高齢者や障がいのある人などが地域で安心して暮らし続けることができるように、さまざまな生活支援を行う社会資源（保健・医療・福祉関係機関や専門職種など）と地域住民が相互の役割・機能を理解、発揮して、信頼関係や連携体制を築き、協働して地域で支えあい、必要な支援を行うしくみ。札幌市は地域包括支援センターをネットワークの核として地域の連携強化を進めている。

## 地域人材の活用

各教科や総合的な学習の時間などに、地域の人を招いて話を聞く活動や、進路指導・キャリア教育において、企業の人に話を聞く活動など、地域の人たちの協力を得た教育カリキュラムを実施すること。

## 地域福祉力

地域住民、関係機関、行政などの協働により、高齢者・障がい者の安心・安全な生活を地域全体で支えていく力。

## 地域密着型（の）特別養護老人ホーム

地域密着型サービスは、平成18（2006）年の介護保険法改正により新たに創設されたサービス形態で、定員29名以下の小規模な特別養護老人ホームがこれに当たる。

特別養護老人ホームとは、要介護1以上の原則65歳以上の方が、身体上または精神上に著しい障がいがあるために、常時の介護を必要とし居宅において介護を受けることが困難な場合に入所する施設。

## 地区計画

地区の特性に合わせた良好な都市環境の維持・形成を図るため、区画道路、小公園などの配置や建築物の用途、高さ、壁面の位置、敷地の規模など、きめ細かな地区のルールを定める都市計画。

## 地産地消

「地域生産地域消費」の略語で、地域で生産された農産物や水産物をその地域で消費すること。

## 中心市街地活性化法

様々な都市機能が集積する街の顔であり、地域の経済社会の発展に重要な役割を果たしている中心市街地における空洞化の進行を防ぎ、その活性化を図るための法律。

商業の活性化に偏った取り組みなどの背景を踏まえ、平成18（2006）年に改正された。

## 超過入所

待機児童解消のため、保育所の定員を超えて児童の入所を受け入れること。

## ツ 通級指導教室

障がいの軽い児童生徒が、通常の学級に在籍しながら、一部の時間を特別な場で教育を受ける制度。札幌市では、言語障がい、難聴および弱視の通級指導教室を設置している。

## テ デジタルコンテンツ

デジタルデータで表現された文章、音楽、画像、映像、またはそれらを組み合わせた情報の集合のこと。それらを再生するためのソフトウェアを含むこともある。

## デジタル式防災行政無線

音声を数値化して、送受するしくみを用いた技術をデジタル式という。デジタル式防災行政無線は、携帯電話と同じく相互通話が可能で、携帯無線から庁舎の内線電話に接続でき、直接やりとりができる。

## ト 道州制

国と基礎自治体の間に位置する広域自治体のあり方を見直す観点から、現在の都道府県に代えて道または州を設置するもの。道または州は、基礎自治体である市町村と適切に役割分担しつつ、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担う。

## 道路残地

土地の一部が道路として整備されることによって生じた残り地で、札幌市が取得し管理しているもの。

## 特定高齢者

生活機能が低下していて、介護が必要となる恐れがある虚弱な高齢者。

## 特定優良賃貸住宅

中堅所得層の家庭向けに、居住環境が良好な賃貸住宅を供給し、一定の収入基準に該当する方に対して、その家賃の一部を補助する住宅。

## 特別支援学級

障がいの比較的軽い児童生徒のために小学校、中学校に置かれている学級。札幌市では知的障がい、情緒障がい、病弱・身体虚弱、言語障がい、難聴及び弱視の特別支援学級を設置している。

## 特別支援教育

障がいのある幼児児童生徒の自立や社会参加に向け、一人ひとりの教育的ニーズを把握して、適切な教育的支援を行うもの。

## 特別緑地保全地区

都市緑地法に基づいて、良好な自然環境を形成している緑地を保全するために定められている地区であり、保全に著しく支障のある行為は禁止される。このため、損失補償、土地の買入れの制度が設けられている。

## 都市環境林

良好な生活環境を形成している樹林地として公有化され、自然とのふれあいの場となっている緑地。

## 都市景観重要建築物等

地域の歴史を物語るシンボリックな建築物や、市民や観光客から親しまれている歴史的な建築物などで、札幌市都市景観条例に基づき、市長が指定したもの。

## ニ 二条化・ループ化

複数ルートを確保する場合に、二つの施設間を二本の管でつなぐことを二条化、また、3以上の施設を環（ループ）状につなぐことをループ化という。

### ニュービジネス

ここでは、主に企業の人事、総務、経理などの事務処理及びデータ入力などの情報処理を行う事業を指す。

### 乳幼児健康支援デイサービス事業

病気回復期にあって、集団保育が困難な就学前児童を、病院などに付設した施設で一時的に預かる事業。

### 認知症

後天的な脳や身体の疾患を原因として、記憶・判断力などの障害がおこり、正常に発達した知能が低下した状態。（旧表記：痴呆）

## ネ 熱供給導管ピット

熱を供給する管の通る空間のこと。

## ハ バイオ

バイオテクノロジーの略。生物工学。生物を工学的見地から研究し、応用する技術。

### バイオディーゼル燃料

この事業においては、植物に由来する使用済み食用油を精製して作るディーゼルエンジン用燃料のことを指す。

### バイオマスタウン構想

バイオマスタウンとは、バイオマス・ニッポン総合戦略推進会議（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）が定義する、地域のバイオマス（家畜排せつ物や生ごみ、木くずなど、動植物から生まれた再生可能な有機性資源）の総合的かつ効率的な利活用が行われる地域のこと。同会議では、市町村が中心となって作成する、地域のバイオマス利活用に関する「バイオマスタウン構想」を募集し、構想に基づく取り組みへの支援を行っている。

### 吐口（はきぐち）対策

下水が川に流れ出る吐口（はきぐち）において、雨天時に下水中のごみなどが流れないようにスクリーン（網）を設置するなどの対策。

### パフォーマンス

街頭などで行う演技、演劇、演奏などの表現。

### バリアフリー

高齢者や障がいのある人などが、社会生活をしていくうえで障壁となるものを除去すること。道路、建物、交通手段など物理的なものだけでなく、社会的、制度的、心理的なものを含めたすべての障害をなくすことを意味している。

### バリアフリー新法

正式には「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」という。ハートビル法と交通バリアフリー法を一体化し、バリアフリー化基準に適合するように求める施設などの範囲を、ハートビル法の建築物と交通バリアフリー法の公共交通機関だけでなく、道路・路外駐車場・都市公園にまで広げた。

## ヒ ビジット・ジャパン・キャンペーン

2010年に訪日外国人旅行者数を1,000万人とすることを目標に、国が地方や民間と連携して、海外観光客を日本へ呼び込むための誘致宣伝活動などを行う取り組み。

### ビジネスモデル

ビジネスのしくみ。事業として何を行い、どこで収益を上げるのかという利益を生み出す具体的なしくみ。

### ビジネスラウンジ

札幌市東京事務所内に設置されている、札幌企業のための会議・打合せ空間。インターネットやコピーなどの機器が利用でき、販路拡大に関する相談も受け付けている。

## フ フィルムコミッション

映画、テレビドラマ、CMなどの撮影の誘致や、撮影をスムーズに進めるための情報提供などの支援を行う組織。

### 福祉推進員

福祉のまち推進センターにおいて地域の福祉課題の把握、支援内容の検討、日常生活の支援などを行う地域福祉のボランティア。

### 福祉的就労

一般的な就労が困難な障がいのある人が、地域活動支援センターなどで、支援を受けながら訓練を兼ねて働くこと。

### フリースクール

主に不登校の子どもたちの受け皿としての役割を果たすために、地域の個人や親たちが中心となって設立した子どもたちの学びなどの場の総称。

### プレゼンテーション

情報、企画、提案を提示して説明すること。

### プロジェクト

研究や開発の計画、企画（の特別な目的のために編成されたチーム）。

## ヘ ベンチャー企業

起業家精神に富み、新たな商品やサービスの開発といった創造的な事業活動に取り組む企業。

## ホ 防災リーダー

防災活動計画の企画・実施など、自主防災活動の中心的な役割を担う者。防災リーダーは、連絡調整、各種防災訓練の企画、地域住民の防災意識の把握に努めることとなっている。

### 法定後見業務

「成年後見制度」のうち「法定後見制度」に関する業務。「法定後見制度」とは、判断能力が不十分な方について、家庭裁判所に申し立てを行い、本人を援助する人（成年後見人など）を選任し、代理権、同意権・取消権を与えて、本人に代わって身上監護や財産管理ができるようにする制度。

### ホスピタリティ

来客に対して、受け入れ側の人々が気持ちよく接し、快適で強い印象と深い満足感を与え、再び訪れたいくなるようにさせる心のこもったもてなし。

## マ まちづくり会社

必要な収益事業を実施しながら、自ら活動資金を生み出し、具体的かつ確実にまちづくりに取り組む組織。行政には無い経営感覚や民間の視点・発想と、地域が共有したビジョンに基づき、地域の活用と管理を展開することで、まちの資産価値や魅力を高め、持続的で多様な都市活動を創出するほか、さらなる民間投資の誘発を目指す。

### まちづくり協議会

地域でさまざまな活動を行っている個人や団体が連携して、地域課題の解決や目標の実現に向けて行動する組織。概ねまちづくりセンター単位で設置されている。

### まちづくりセンター

住民組織の振興、地区の要望などの収集、市政の周知、戸籍や住民票の取り次ぎなどに加え、さまざまなまちづくり活動を支援する地域の拠点として市内に87カ所設置。

### マッチング

合うものを見つけること、合うものを組み合わせること。

## メ メセナ活動

企業が芸術・文化活動に対し後援・資金援助を行うこと。

### メタボリック

内臓脂肪型肥満に加えて高血糖、高血圧、脂質異常の2つ以上を合併した状態。

## モ モザイクアート

大理石・ガラス・陶片などの小片を組み合わせて配置し、絵や模様を描いていく美術・建築装飾技法のひとつ。

## ユ 優良賃貸住宅

民間の土地所有者など（賃貸住宅経営者）が一定基準以上の優良な賃貸住宅を建設し、国や市から家賃を減額するための家賃補助が行われ、一定の入居者は、軽減された家賃で入居することができる賃貸住宅。

### ユニバーサルデザイン

高齢者や障がいのある人のための特別な仕様をつくるのではなく、最初から多くの人の多様なニーズを反映して作られた製品、建物、環境のデザイン。

## ラ ライフサイエンス

生命化学。生命現象について、生物学を中心に化学・物理学などの基礎的な面と、医学・心理学・人文社会科学・農学・工学などの応用面とから総合的に研究しようとする学問。

### ライフライン

電気、ガス、水道、下水道、電話など、日常生活を送る上で必須の諸設備、供給線をいう。

## リ 療育

障がいのある子どもに対し、日常生活動作、運動機能などに係る訓練、指導などを行うことにより、運動機能などの低下を防止するとともに、その発達を促すこと。

## ロ ロケーション

ロケ。屋外での撮影。

## ワ ワークショップ

専門家の助言を受けながら、参加者が共同で研究や創作を行う場。

### ワーク・ライフ・バランス

やりがいのある仕事と充実した個人生活が調和したバランスの良い働き方。